

NPO法人グリーンNet
理事長 武藤 安子 様

三重県医療保健部長



質問書について (回答)

令和4年6月16日付けで質問のありましたことについて、下記のとおり回答します。

記

1 質問①について

(1) (ア) (イ) について

尾鷲・熊野保健所管内に協力病院がなく、また、飼い主のいない猫の定着数が多い地域が多かったことから、動物愛護推進センター（以下「センター」という。）での手術頭数を他の保健所よりも多く割り当ててきました。

本事業を開始して5年が経過し、一斉手術の際に捕獲できなかった猫や、一斉手術実施後新たに流入した猫等も認められることから、センターにおける一斉手術と協力動物病院における個別手術のいずれか、事例ごとに適する実施方法を選択し、円滑に、また継続して事業が実施できるよう取り組んでまいります。

(2) (ウ) について

日時については、決まっておられません。

課題として、備蓄の方法（物品、保管場所、更新方法、動物救護所までの運搬方法等）、動物救護所の設置場所と地域住民への周知、地域に在住する獣医師会会員以外の獣医師との連携等が考えられますが、関係者の意見を聴取し検討を進めます。

2 質問②について

(1) (ア) について

ボランティアの方による一時的な預かりや、保健所の犬舎の収容状況を考慮した搬入順の調整等を想定しています。

(2) (イ) について

庁舎内に空室等の使用可能な場所がある場合は、地域で交渉して、可能な範囲で使用させていただいています。

事務担当

医療保健部食品安全課

生活衛生・動物愛護班

TEL 059-224-2359

FAX 059-224-2344